

マリトレジャー-安全レポート

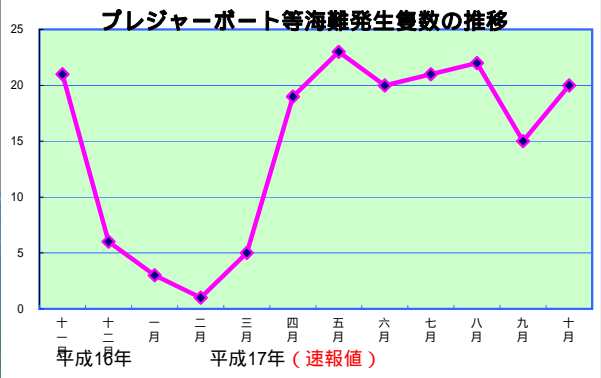
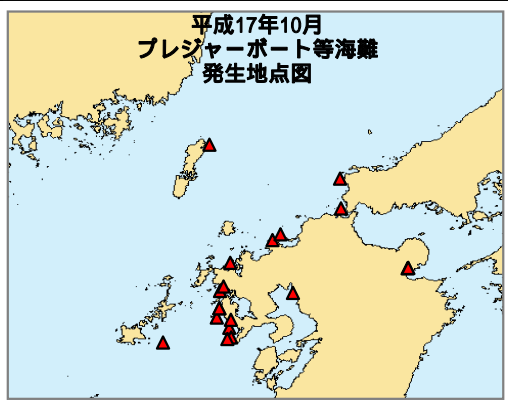
第5号

第七管区海上保安本部
マリトレジャー安全推進室
TEL 093-321-2931
E-mail:kyuunan-7@kaiho.mlit.go.jp

伊万里小安協安全講習会

10月1日、会員40名が参加し、安全講習会が開催された。七管本部職員の安全講話、小型船応急処置実技講習（機関）のほか、会員が膨張式救命胴衣の着用体験や携帯電話防水パックを使用した携帯電話通話実演等を行いその有効性を再確認しました。（写真は救命胴衣着用体験）

平成17年10月 プレジャーボート 等海難発生隻数	
合計	20隻
衝突	2
乗揚	2
転覆	0
浸水	0
推進器障害	3
舵障害	2
機関故障	8
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	1
安全阻害	0
その他	0



機関故障海難が増加 !!
出港前は下の表で必ずチェックしましょう。

見張りを忘れず 安全運航

異常感知方法

エンジン始動時のチェックポイント

点検箇所	チェックポイント	船舶の状態	チェックポイント	船舶の状態
燃料	燃料少	燃料	燃料	燃料
バッテリー	電圧低	電圧	電圧	電圧
冷却水	水温上昇	水温	水温	水温

プレジャーボート事故事例



～ あなたの船は大丈夫ですか ～



10月に発生したプレジャーボートの事故のうち、**船体や機関の保守・点検に起因する事例**を紹介します。事故の形態や原因を知っていただくことにより、自船や乗員の安全を守るために何が必要なのかご判断いただければと思います。

A丸は、排気管からの黒煙が異常に多かったことから機関回転数を下げ航行していたが、突然、機関が停止し、救助要請。入港後調査の結果、原因は**燃料こし器の目詰まり**でした。目詰まりによる機関故障は他にも2隻ありました。また、**クラッチの故障**、**冷却水ポンプVベルトの不良**による機関故障もあり、これら整備不良による事故は5隻でした。

B丸は、帰港のため機関を起動しようと、リコイルスターターハンドルを数回引いたところ、**ハンドルロープが切断**し機関起動不能となり付近航行船に救助を依頼。この他、**冷却水ポンプVベルトの切断**、**舵輪と船外機を繋ぐワイヤーの切断**による機関故障や舵障害など、機器の老朽衰耗による事故は4隻でした。

C丸は、帰港のため機関を起動しようとしたが、セルモーターが回らず航行不能となり、118番で救助要請。原因は、遊漁中に機関停止状態で機関室ファンを使用したための**バッテリー過放電**でした。このほか、**船外機とバッテリーを繋ぐ配線のジョイントが外れていた**ため機関が起動できず救助要請、その後、原因が判明し自力復旧するという事故もありました。

D丸は、追い波で航行中に船尾が浮き上がった際、船外機取り付け金具が外れて**船外機が脱落**し救助要請。このほか、航行中に**プロペラが脱落**し航行不能となる事故もありました。

ご覧になっていかがでしたか。日頃の整備・点検など船舶運航上の基本を励行すれば防げるような海難が多いことに気が付かれたことと思います。幸い人命にかかわるような事故はありませんでしたが、海には思わぬ危険性があることを忘れてはなりません。日頃の整備・点検など十分な備えが必要です。

沿岸域情報提供システム (M I C S)

第七管区海上保安本部からのお知らせ

M I C S (ミックス) では、海上における安全のより一層の向上を目指して、プレジャーボート、漁船などの船舶運航者や磯釣り、マリンスポーツ等マリンレジャー愛好者など海を利用するすべての方々に対し、インターネットなどを通じて「誰もが簡単に」、「必要な情報を必要なときに」、「誰にも分かりやすく」リアルタイムに安全情報を提供しています。

これから、本格的な冬季の釣りシーズンを迎えますが、一方では、海上荒天に起因する事故が毎年発生しています。M I C S には、沿岸部の主要な灯台における気象情報も含まれています。まだ、ご利用されたことのない方は、一度お試しください。

MICSの情報及びその他安全情報 (各海上保安部ホームページ)

- ・ 門司海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/moji/>
- ・ 若松海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/wakamatsu/>
- ・ 福岡海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/fukuoka/>
- ・ 三池海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/miike/>
- ・ 唐津海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/karatsu/>
- ・ 長崎海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/nagasaki/>
- ・ 佐世保海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/sasebo/>
- ・ 対馬海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/tsushima/>
- ・ 大分海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/oita/>
- ・ 仙崎海上保安部 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/senzaki/>



携帯サイトの利用法

各海上保安部ホームページアドレスの最後に、i/つけるとiモード、v/をつけるとボーダフォン、e/をつけるとEZwebでご利用できます。

海域の気象(テレホンサービス)

- ・ 見島灯台、魚待鼻灯台、石見大崎鼻灯台 ☎0837-26-5177
- ・ 妙見埼灯台、台場鼻灯台、部埼灯台 ☎093-321-9177 ☎093-751-9177
- ・ 三島灯台、豆酸埼灯台、若宮灯台、筑前相ノ島灯台 ☎092-281-9177 ☎0920-52-8177
- ・ 大瀬埼灯台、対馬瀬鼻灯台 ☎095-829-6177 ☎0956-27-8177
- ・ 三池港北防砂堤灯台 ☎0944-41-9177

M I C S 情報表示画面

携帯サイト表示画面



三島灯台
18時34分現在
風向:北
風速:17m/s
気圧:1013hPa
波高:3m

豆酸埼灯台
18時55分現在
風向:北
風速:9m/s

海の相談室だより (七管本部海洋情報部)



赤ちゃんの誕生時刻と潮の満潮時刻は関係する?

博多の女性から、小倉に住む娘が出産のため病院へ向かいました。今日の満潮時刻を教えてくださいと電話がありました。

迷信だと言って片付ける人もいますが、人間は潮が満ちてくる時に生まれ、潮が引く時に亡くなるという言い伝えが昔からあります。潮の干満は、ほぼ半日の周期で海面が上がったり、下がったりする現象です。

これは主に月と太陽の引力によるもので、その潮の干満の差は九州北岸で2メートルぐらい、九州西岸で3メートルぐらい、有明海の奥では6メートルぐらいにもなります。

ある医療機関で、潮の満ち引きや月の満ち欠けと、赤ちゃんの誕生の関係を知るため、約2千人を対象に調査を行っています。その調査結果によると、赤ちゃんの誕生は、満潮から潮の引き始めに多い傾向があることから、満潮の頃に生まれやすいという結果を得たそうです。また、月の満ち欠けとの関係では、新月や満月の後で赤ちゃんが生まれる割合が多かったそうです。

問い合わせの博多の女性のお孫さんは、満潮の頃に生まれたのでしょうか。なにより無事な誕生を願っています。